

平成22年10月27日

お客様各位

サンケイ化学課株式会社
営業本部技術普及部

負の登録変更に関するお知らせ

拝啓 錦秋の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、首記の件、平成22年10月27日付で下記の農薬（計21件）が使用制限を伴う登録変更が実施されましたので、その内容をご連絡いたします。

記

当該農薬の商品名：**サンケイ アディオン乳剤**

当該農薬の種類名：ペルメトリン乳剤

当該農薬登録番号：第15960号

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ・作物名「てんさい」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ペリメリンを含む 農薬の 総使用回数
てんさい	ヨウムシ	2000倍	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内

【変更後】

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ペリメリンを含む 農薬の 総使用回数
てんさい	ヨウムシ	2000倍	収穫21日前 まで	5回以内	散布	5回以内

【変更理由】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：カンケイ アディオフロアブル

当該農薬の種類名：ペルメトリン水和剤

当該農薬登録番号：第 17855 号

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ 作物名「ぶどう」を「大粒種ぶどう」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【 変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む農薬の総使用回数
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1000～2000倍	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	コガネムシ類 フタテンヒメヨコバイ	1500倍				

【 変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む農薬の総使用回数
大粒種ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1000～2000倍	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	コガネムシ類 フタテンヒメヨコバイ	1500倍				

【 変更理由】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**カンケイ アディオン水和剤**

当該農薬の種類名：ペルメトリン水和剤

当該農薬登録番号：第 15969 号

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

- ・ 作物名「てんさい」の使用時期を「収穫 7 日前まで」から「収穫 21 日前まで」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ペルメトリンを 含む農薬の 総使用回数
てんさい	ヨウムシ	2000～3000 倍	収穫 7 日前 まで	5 回以内	散布	5回以内

【 変更後 】

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ペルメトリンを 含む農薬の 総使用回数
てんさい	ヨウムシ	2000～3000 倍	収穫 21 日前 まで	5 回以内	散布	5回以内

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**サンケイ スミチオン乳剤**

当該農薬の種類名：MEP乳剤

当該農薬登録番号：第 5052 号

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

- ・ 作物名「稲」の使用方法「散布」「空中散布」「無人ヘリコプターによる散布」の本剤の使用回数を「3回以内」から「2回以内」に変更する。（理研スミチオン乳剤（第15350号）は非該当）
- ・ 作物名「稲」の使用方法「空中散布」、希釈倍数「30倍」の使用液量を「3～4L/10a」から「3L/10a」に変更する。（理研スミチオン乳剤（第15350号）は非該当）
- ・ 作物名「稲」及び「稲(箱育苗)」のMEPを含む農薬の総使用回数を「4回以内(種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)」から「3回以内(種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)」に変更する。（理研スミチオン乳剤（第15350号）は非該当）
- ・ 作物名「麦類(小麦を除く)」を「大麦」、「麦類(小麦、大麦を除く)」に変更する。
- ・ 作物名「麦類(小麦、大麦を除く)」、「小麦」、「大麦」の希釈倍数「30倍」の使用液量を「3～4L」から「3L」に変更する。
- ・ 作物名「麦類(小麦、大麦を除く)」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫14日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「えんどうまめ」の使用時期を「収穫21日前まで」から「収穫30日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「ねぎ」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「トマト」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫開始14日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「かんきつ」を「みかん」、「なつみかん」に変更する。
- ・ 作物名「なつみかん」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「なつみかん」の使用方法「無人ヘリコプターによる散布」を削除する。
- ・ 作物名「なつみかん」の本剤の使用回数を「5回以内」から「3回以内」に、MEPを含む農薬の総使用回数を「5回以内」から「3回以内(樹幹処理は1回以内)」に変更する。
- ・ 作物名「おうとう」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「いちご(露地栽培)」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「大粒種ぶどう」の使用時期を「収穫21日前まで」から「収穫30日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「かき」の使用時期を「収穫30日前まで」から「収穫45日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「パイナップル」を削除する。（サンケイスミチオン乳剤（第12257号）および一農スミチオン乳剤（第12333号）のみ該当）

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数				
稲	ニコメイチュウ第1世代	1000～2000倍	—	収穫21日前まで	3回以内	散布	4回以内 (種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)				
	ニコメイチュウ第2世代 サカメイチュウ第3世代	800～1000倍									
	ヒメトビウカ、カメムシ類 イネトムシ イネシガレセンチュウ イネトノコイムシ アブラムシ類	1000倍									
	イネハモクグリハエ	1000～2000倍									
	イネヒハモクグリハエ	2500倍									
	フタオビコヤカ	2000～4000倍									
	ニコメイチュウ、カメムシ類	300倍						25L/10a			
	イネシガレセンチュウ	1000倍						—	は種前	1回	6～72時間浸漬 専用の種子消毒機を用いて乾燥 種粒重量の3%の量の希釈液を種 粒に吹付け処理 又は塗沫処理
		100倍									育苗箱 (60×30×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り500mL を散布する。
稲 (箱育苗)	イネシガレセンチュウ	1000倍	—	硬化期～ 移植前日	1回	育苗箱 (60×30×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り500mL を散布する。	4回以内 (種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)				
稲	ニコメイチュウ、ヒメトビウカ カメムシ類、イネハモクグリハエ イネヒハモクグリハエ フタオビコヤカ、イネトムシ	30倍	3～4 L/10a	収穫21日前まで	3回以内	空中散布	1回				
	ニコメイチュウ、カメムシ類	8倍	800 mL/10a			無人ヘリコプター による散布					
麦類 (小麦を除く)	アブラムシ類 アヲトウ ムギキモクグリハエ	1000倍	—	収穫7日前まで	1回	散布	1回				
	ムギアカタマハエ ヒメトビウカ	30倍	3～4 L/10a			空中散布					
	ヒメトビウカ	8倍	800 mL/10a			無人ヘリコプター による散布					
	アブラムシ類	250倍	25L/10a			散布					
小麦	アブラムシ類、アヲトウ ムギキモクグリハエ	1000倍	—	収穫7日前まで	1回	散布	1回				
	ムギアカタマハエ ヒメトビウカ	30倍	3～4 L/10a			空中散布					
	ヒメトビウカ	8倍	800 mL/10a			無人ヘリコプター による散布					
	アブラムシ類	250倍	25L/10a			散布					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	MEP を含む 農薬の 総使用回数
かき	ハマキムシ類、カキノハナムシカ カキノカ、フジコナカイラムシ オウコナカイラムシ、カメムシ類 イラカ類、アメリカシロヒトリ ミカ類若齢幼虫	1000倍	-	収穫30日 前まで	3回以内	散布	3回以内
かんきつ	アブラムシ類	1000～2000倍		-	収穫14日 前まで		5回以内
	ハマキムシ類、サンホセカイラムシ アザミウマ類、カメムシ類 カネタケ、ミカンツボミタマハエ ケシキスイ類、コアオハナムグリ フラーバラゾウムシ、ミカンキジラミ コナカイラムシ類	1000倍					
	ケシキスイ類、コアオハナムグリ アザミウマ類	10倍	5L /10a	収穫14日 前まで	5回以内	無人ヘリコプター による散布	
大粒種ぶどう	アブラムシ類、フタテンヒメコバ イブトウスカシバ、ブトウトリハ	1000～2000倍	-	収穫21日 前まで	2回以内	散布	4回以内 (収穫終了後から 萌芽までは 2回以内、 萌芽後は 2回以内)
	ハマキムシ類、ブトウトラミキリ キンケチブトウウムシ成虫	1000倍					
	クワコナカイラムシ	1500倍					
おうとう	アブラムシ類	1000～2000倍	-	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	ハマキムシ類、ナシクソハ イアメリカシロヒトリ	1000倍					
いちご (露地栽培)	アブラムシ類	2000倍	-	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
ねぎ		1000～2000倍		-			
	アザミウマ類	700～1000倍					
	ネギコガ	1000倍		収穫7日 前まで			
トマト	アブラムシ類 オニジュウヤホシテントウ	2000倍		収穫7日 前まで			
えんどうまめ	シロイチモジマダラメイカ タイズサヤマハエ カメムシ類、マヒメヤムシカ	1000倍	-	収穫21日 前まで	4回以内	散布	4回以内
	アブラムシ類	1000～2000倍					
	マシクイカ	1000～1500倍					

住化スミチオン乳剤（第4962号）の適用【変更前】を示す

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	ニコメイチュウ第1世代	1000～2000倍	60～150 L/10a	収穫21日前 まで	2回以内	散布	3回以内(種 もみへの処 理は1回以 内、育苗箱 散布は1回 以内、本田 では2回以 内)
	ニコメイチュウ第2世代 サシカメイチュウ第3世代	800～1000倍					
	ヒメトビウカ カメシ類 イネトムシ イネシカレセンチュウ イネトノコイシ アブラムシ類	1000倍					
	イネハモグリバエ	1000～2000倍					
	イネヒメハモグリバエ	2500倍					
	フタオビコヤガ	2000～4000倍					
	ニコメイチュウ カメシ類	300倍					
	イネシカレセンチュウ	1000倍	—	は種前	1回	6～72時間 浸漬	
		100倍				専用の種子 消毒機を用 いて乾燥種 籾重量の3% の量の希釈 液を種籾に 吹付け処理 又は塗沫処 理	
	稲 (箱育苗)	イネシカレセンチュウ	1000倍		硬化期～ 移植前日		
稲	ニコメイチュウ ヒメトビウカ カメシ類 イネハモグリバエ イネヒメハモグリバエ フタオビコヤガ イネトムシ	30倍	3L/10a	収穫21日前 まで	2回以内	空中散布	
	ニコメイチュウ カメシ類	8倍	800mL/10a			無人ヘリコプタ ーによる散 布	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数	
麦類(小麦、大麦を除く)	アブラムシ類 アヲヨトウ ムギキモグリハエ	1000倍	60～150 L/10a	収穫14日前まで	1回	散布	1回	
	ムギアカタマハエ ヒメトビウンカ	30倍	3L/10a			空中散布		
	ヒメトビウンカ	8倍	800mL/10a			無人ヘリコプターによる散布		
アブラムシ類	250倍			25L/10a		散布		
小麦	アブラムシ類 アヲヨトウ ムギキモグリハエ	1000倍	60～150 L/10a	収穫7日前まで		空中散布		
	ムギアカタマハエ ヒメトビウンカ	30倍	3L/10a			散布		
	ヒメトビウンカ	8倍	800mL/10a		空中散布			
	アブラムシ類	1000倍	60～150 L/10a		散布			
大麦	ムギアカタマハエ ヒメトビウンカ	30倍	3L/10a	収穫7日前まで	無人ヘリコプターによる散布			
	ヒメトビウンカ	8倍	800mL/10a		散布			
	アブラムシ類				1000倍	60～150 L/10a	空中散布	
	アブラムシ類 アヲヨトウ ムギキモグリハエ	30倍	3L/10a		無人ヘリコプターによる散布			
えんどうまめ	シロイモシマダラメイガ ダイズサヤタマハエ カメムシ類 マヒメサヤムシガ	1000倍	100～300 L/10a	収穫30日前まで	4回以内	散布	4回以内	
	アブラムシ類	1000～2000倍						
	マムシクイガ	1000～1500倍						
ねぎ	アブラムシ類	1000～2000倍	200～700 L/10a	収穫21日前まで		2回以内	散布	2回以内
	アザミウマ類	700～1000倍						
	ネギコガ	1000倍						
トマト	アブラムシ類 オオニジュウヤホシテントウ	2000倍	200～700 L/10a	収穫開始 14日前まで	2回以内		4回以内(収穫終了後から萌芽までは2回以内、萌芽後は2回以内)	
大粒種 ぶどう	アブラムシ類 フタテヒメヨコバイ ブドウスカシバ ブドウトリバ	1000～2000倍		収穫30日前まで				
	ハマキムシ類 ブドウトラカキリ キンケチブドウムシ成虫	1000倍						
	クワコカイガラムシ	1500倍						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数	
いちご (露地栽培)	アブラムシ類	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 21 日前 まで	2 回以内	散布	2 回以内	
みかん	ハマキムシ類 サンホーセカイガラムシ アザミウマ類 カメムシ類 カネタキ ミカンツボミタマバエ ケキスイ類 コアオハナムグリ フラーハラゾウムシ ミカンキンラムシ コナカイガラムシ類	1000 倍	200～700 L/10a	収穫 14 日前 まで	5 回以内		無人ヘリコプターによる 散布	5 回以内(樹 幹処理は 1 回以内)
	ケキスイ類 コアオハナムグリ アザミウマ類	10 倍						
なつみかん	アブラムシ類	1000～2000 倍	200～700 L/10a	収穫 21 日前 まで	3 回以内	散布		3 回以内(樹 幹処理は 1 回以内)
	ハマキムシ類 サンホーセカイガラムシ アザミウマ類 カメムシ類 カネタキ ミカンツボミタマバエ ケキスイ類 コアオハナムグリ フラーハラゾウムシ ミカンキンラムシ コナカイガラムシ類	1000 倍						
おうとう	アブラムシ類	1000～2000 倍					200～700 L/10a	
	ハマキムシ類 ナシグンバイ アメリカシロヒトリ							
かき	ハマキムシ類 カキハタムシガ カキホリガ フジコナカイガラムシ オウリタコナカイガラムシ カメムシ類 イラガ類 アメリカシロヒトリ ミノガ類若齢幼虫	1000 倍		収穫 45 日前 まで	3 回以内		3 回以内(樹 幹処理は 2 回以内)	

住化スミチオン乳剤（第 4962 号）の適用【変更後】を示す

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：カメイ スミチオン MC

当該農薬の種類名：MEP マイクロカプセル剤

当該農薬登録番号：第 18721 号

■ 変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

作物名「稲」の本剤の使用回数を「3回以内」から「2回以内」、MEPを含む農薬の総使用回数を「4回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内）」から「3回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペリメリンを含む農薬の総使用回数
稲	カメムシ類	12～15倍	3L/10a	収穫 21 日前まで	3回以内	空中散布	4回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内）
		3.2～4倍	800ml/10a			無人ヘリコプターによる散布	

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペリメリンを含む農薬の総使用回数
稲	カメムシ類	12～15倍	3L/10a	収穫 21 日前まで	3回以内	空中散布	3回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）
		3.2～4倍	800ml/10a			無人ヘリコプターによる散布	

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**カンケイ スミチオン微粒剤F**

当該農薬の種類名：MEP粉粒剤

当該農薬登録番号：第13114号

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ 作物名「稲」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更し、本剤の使用回数を「3回以内」から「2回以内（但し、出穂前は1回）」に変更する。
- ・ 作物名「稲」のMEPを含む農薬の総使用回数を「4回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内）」から「3回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	ニカメイチュウ第1世代	3kg/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	4回以内 (種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)
	ニカメイチュウ第2世代 カメシ類	4kg/10a				

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	ニカメイチュウ第1世代	3kg/10a	収穫21日前まで	2回以内 (但し、出穂前は1回)	散布	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)
	ニカメイチュウ第2世代 カメシ類	4kg/10a				

【変更理由】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**ザンケイ スミチオン粉剤 3DL**

当該農薬の種類名：MEP 粉剤

当該農薬登録番号：第 15400 号

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

- ・ 作物名「稲」の使用時期を「収穫 14 日前まで」から「収穫 21 日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「稲」の本剤の使用回数を「3 回以内（但し、出穂前は 1 回）」から「2 回以内（但し、出穂前は 1 回）」、MEP を含む農薬の総使用回数を「4 回以内（種もみへの処理は 1 回以内、育苗箱散布は 1 回以内、本田では 3 回以内）」から「3 回以内（種もみへの処理は 1 回以内、育苗箱散布は 1 回以内、本田では 2 回以内）」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEP を含む農業の総使用回数
稲	ニカメイチュウ ウンカ類 コブノメイガ カメムシ類 イトドロイムシ アザミヤカ類	3～4 kg/10a	収穫 14 日 前まで	3 回 以内 (但し、 出穂前 は 1 回)	散布	4回以内 (種もみへの処理は 1回以内、育苗箱散 布は1回以内、本田 では3回以内)

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEP を含む農業の総使用回数
稲	ニカメイチュウ ウンカ類 コブノメイガ カメムシ類 イトドロイムシ アザミヤカ類	3～4 kg/10a	収穫 21 日 前まで	2 回 以内 (但し、 出穂前 は 1 回)	散布	3回以内 (種もみへの処理は 1回以内、育苗箱散 布は1回以内、本田 では2回以内)

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**サカイ スミバツサ乳剤75**

当該農薬の種類名：BPMC・MEP乳剤

当該農薬登録番号：第12466号

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・作物名「稲」の使用法「空中散布」および「無人ヘリコプターによる散布」を削除する。
- ・作物名「稲」の本剤の使用回数を「3回以内」から「2回以内」に変更し、MEPを含む農薬の総使用回数を「4回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内）」から「3回以内（種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）」に変更する。
- ・作物名「小麦」の希釈倍数「30倍」の使用量を「3～4L/10a」から「3L/10a」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BPMCを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	ニカメイチュウ第1世代 ツマゲロヨコバイ ウカ類 カメシ類 イトノオイシ	1000倍	—	収穫21日前まで	3回以内	散布	5回以内	4回以内 (種もみへの処理は1回以内、 育苗箱散布は1回以内、 本田では3回以内)
	ウカ類 カメシ類	300倍	25L/10a					
	ニカメイチュウ ツマゲロヨコバイ ウカ類	30倍	3～4L /10a			空中散布		
	イネズミゾウムシ成虫	20倍 5倍						
	ニカメイチュウ ツマゲロヨコバイ ウカ類 カメシ類	8倍	800mL /10a			無人ヘリコプターによる散布		
小麦	ヒトヒゲウカ	30倍	3～4L /10a	収穫7日前まで	1回	空中散布	1回	1回
		8倍	800mL /10a					

この項、次頁に続く。

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BPMCを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	ニコメイト第1世代 ツマグロヨコバイ ウカ類 カメシ類 イトヨリ	1000倍	60～150L /10a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	5回以内	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、 育苗箱散布は1回以内、 本田では2回以内)
	ウカ類 カメシ類	300倍	25L/10a					
小麦	ヒメトビウカ	30倍	3L/10a	収穫7日 前まで	1回	空中散布	1回	1回
		8倍	800mL /10a					

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**カンケイ スミロディー乳剤**

当該農薬の種類名：フェンプロパトリン・MEP乳剤

当該農薬登録番号：第 18659 号

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ 作物名「トマト」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫開始14日前まで」に変更する。
- ・ 作物名「かんきつ」を「みかん」および「なつみかん」に変更する。
- ・ 作物名「なつみかん」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更し、本剤の使用回数を「4回以内」から「3回以内」に変更する。
- ・ 作物名「なつみかん」のMEPを含む農薬の総使用回数を「5回以内」から「3回以内（樹幹処理は1回以内）」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンプロパトリンを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
かんきつ	コアオハムグリ ケシスイ類 チャノキイロアザミウマ カメシ類 アブラムシ類	1000～2000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内	5回以内
	ミカンハモグリガ	2000倍					
	ミカンハダニ ミカンキイロアザミウマ	1000倍					
トマト	コナジラミ類	2000倍	収穫7日前まで	2回以内		3回以内	2回以内

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンプロパトリンを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
みかん	コアオハムグリ ケシスイ類 チャノキイロアザミウマ カメシ類 アブラムシ類	1000～2000倍	200～700 L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内	5回以内 (樹幹処理は1回以内)
	ミカンハモグリガ	2000倍						
	ミカンハダニ ミカンキイロアザミウマ	1000倍						
なつみかん	コアオハムグリ ケシスイ類 チャノキイロアザミウマ カメシ類 アブラムシ類	1000～2000倍		収穫21日前まで	3回以内			3回以内 (樹幹処理は1回以内)
	ミカンハモグリガ	2000倍						
	ミカンハダニ ミカンキイロアザミウマ	1000倍						
トマト	コナジラミ類	2000倍	100～300 L/10a	収穫開始 14日前まで	2回以内		3回以内	2回以内

【変更理由】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：トラサイドA乳剤

当該農薬の種類名：マラソン・MEP乳剤

当該農薬登録番号：第14166号

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ 作物名「みかん」の本剤の使用回数を「5回以内」から「1回」に変更する。
- ・ 作物名「もも」の本剤の使用回数を「5回以内」から「1回」に変更する。
- ・ 作物名「おうとう」の適用病害虫「リンゴアアキゾウムシ」の希釈倍数を「100～200倍」から「200倍」に変更し、本剤の使用回数を「2回以内」から「1回」に変更する。
- ・ 作物名「かき」の使用時期を「産卵期～幼虫食入初期 但し収穫30日前まで」から「産卵期～幼虫食入初期 但し収穫45日前まで」に変更し、本剤の使用回数を「3回以内」から「2回以内」に変更する。
- ・ 作物名「くり」の本剤の使用回数を「4回以内」から「1回」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マラソンを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
みかん	カキリムシ類	100～200倍	産卵最盛期～ 幼虫食入初期 但し収穫14日前まで	5回以内	樹幹部に 十分散布	5回以内	5回以内
もも	コスカシバ	200～300倍	収穫後～発芽前 (幼虫食入期)	5回以内	樹幹及び主 枝に十分散 布する	5回以内	6回以内
おうとう	コスカシバ	200倍	収穫後～萌芽前 (幼虫食入期)	2回以内	樹幹及び主 枝に十分散 布する	5回以内 (休眠期の 50倍希釈 散布は1回 以内)	2回以内
	リンゴアアキゾウムシ	100～200倍	7～8月 (幼虫食入期)		樹幹部に十 分散布又は1 樹当たり3L地 際部灌注		
くり	カキリムシ類	100～200倍	裂果前（但し 収穫14日前まで）	4回以内	樹幹部に 十分散布	4回以内	4回以内
	クリタマハチ	200倍	発芽直前		散布		
かき	ヒメコスカシバ	200倍	産卵期～ 幼虫食入初期まで 但し収穫30日前まで	3回以内	樹幹部に 十分散布	4回以内	4回以内

注：この項、次頁に続く。

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	マラソンを含む 農薬の 総使用回数	MEPを含む 農薬の 総使用回数
みかん	カミキリムシ類	100～ 200倍	—	産卵最盛期～ 幼虫食入初期 但し 収穫14日前まで	1回	樹幹部に 十分散布	5回以内	5回以内 (樹幹処理 は1回以内)
もも	コスカシハ	200～ 300倍	—	収穫後～発芽前 (幼虫食入期)	1回	樹幹及び主 枝に十分散 布する	5回以内	6回以内 (樹幹処理 は1回以内)
おうとう	コスカシハ	200倍	—	収穫後～萌芽前 (幼虫食入期)	1回	樹幹及び主 枝に十分散 布する	5回以内 (休眠期 の50倍希 釈散布は 1回以内)	2回以内 (樹幹処理 及び灌注 処理は合計 1回以内)
	リンゴアブキゾウムシ			7～8月 (幼虫食入期)		樹幹部に十 分散布 地際部灌注		
くり	カミキリムシ類	100～ 200倍	—	裂果前 但し 収穫14日前まで	1回	樹幹部に 十分散布	4回以内	4回以内 (樹幹処理 は1回以内)
	クリタマバチ	200倍	200～ 700 L/10a	発芽直前		散布		
かき	ヒメコスカシハ	200倍	—	産卵期～ 幼虫食入初期 但し 収穫45日前まで	2回以内	樹幹部に 十分散布	4回以内	3回以内 (樹幹処理 は2回以内)

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**カンケイ バッサ乳剤**

当該農薬の種類名：B PMC 乳剤

当該農薬登録番号：第 10631 号

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

- ・ 作物名「稲」の使用方法「無人ヘリコプターによる散布」および「空中散布」を削除する。
- ・ 作物名「すいか」の本剤の使用回数およびB PMCを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「3回以内」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BPMCを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ ウカ類	1000～2000倍	-	収穫7日前 まで	5回以内	散 布	5回以内
		8倍	800mL/10a			無人ヘリコプター による散布	
		30倍	3L/10a			空中散布	
すいか	シキイロアザミウマ	1500～2000倍	-	収穫前日 まで	4回以内	散 布	4回以内

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BPMCを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ ウカ類	1000～2000倍	60～150L /10a	収穫7日前 まで	5回以内	散 布	5回以内
すいか	シキイロアザミウマ	1500～2000倍	100～300L /10a	収穫前日 まで	3回以内		3回以内

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：ウカイ マラソン乳剤

当該農薬の種類名：マラソン乳剤

当該農薬登録番号：第 2532 号

■ 変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

- ・ 作物名「稲」の使用方法「空中散布」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マラソンを含む農薬の総使用回数
稲	ウカ類 ツマグロヨコバイ	2000 倍	—	収穫 7 日 前まで	5 回以内	散布	5 回以内
		30 倍	3～4L/10a			空中 散布	

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マラソンを含む農薬の総使用回数
稲	ウカ類 ツマグロヨコバイ	2000 倍	—	収穫 7 日 前まで	5 回以内	散布	5 回以内

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため。

当該農薬の商品名：**カンケイ ラブバリダトレボン粉剤DL**

当該農薬の種類名：エトフェンプロックス・バリダマイシン・フサライド粉剤

当該農薬登録番号：第 17355 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシン粉剤DL**

当該農薬の種類名：フェリムゾン・フサライド粉剤

当該農薬登録番号：第 17950 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシンバリダ粉剤DL**

当該農薬の種類名：バリダマイシン・フサライド・フェリムゾン粉剤

当該農薬登録番号：第 17953 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシン水和剤**

当該農薬の種類名：フェリムゾン・フサライド水和剤

当該農薬登録番号：第 18018 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシントレボン粉剤DL**

当該農薬の種類名：エトフェンプロックス・フェリムゾン・フサライド粉剤

当該農薬登録番号：第 18172 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシントレバリダ粉剤DL**

当該農薬の種類名：エトフェンプロックス・バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド粉剤

当該農薬登録番号：第 18176 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシントレバリダ水和剤**

当該農薬の種類名：エトフェンプロックス・バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤

当該農薬登録番号：第 18236 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシンバリダゾル**

当該農薬の種類名：バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤

当該農薬登録番号：第 19025 号

当該農薬の商品名：**カンケイ ブラシンバリダフロアブル**

当該農薬の種類名：バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤

当該農薬登録番号：第 19354 号

■ 変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ 作物名「稲」のフサライドを含む農薬の総使用回数を「6 回以内（穂ばらみ期以降は 4 回以内）」から「3 回以内」に変更する。

【 変更理由 】

登録内容の登録維持に必要な試験成績整備に経費と時間を要するため